

令和4年度 校長だより ★ 3rd. year.

黄金の教育



～豊かな心で文武両道 南中生～
南風原町立南風原中学校
発行者 校長 當間 保

充実の2学期へ

一人一人が輝く2学期に向けて

学校行事や様々な活動へのチャレンジを!

8月26日(金)から2学期が始まりました。オンライン始業式では、各学年と生徒会代表から「1学期の課題を改めて、みんなで協力して充実した2学期にしたい。」と力強い決意が示されました。校長先生からは、「自分で計画を立てて行動できる生徒」について、特に家庭学習や自主学習で意識して欲しいという話と、東京オリンピックの金メダリスト喜友名 諒選手の活躍から、日々の小さな積み重ねと礼儀についての話をしました。引き続き「時を守り、場を清め、礼を正す」を意識して、一人一人が成長できる2学期にしてください。また2学期は様々な行事もあります。仲間と過ごす時間を大切にして、有意義な2学期にしていきたいと思います。



《各学年と生徒会代表による2学期の抱負 発表》



始業式後、2学期の学級役員任命式も行いました。学級役員と協力して、各学級一人一人の良さが発揮できる学級、自分達で考えて行動できる学級作りを意識して取り組んでください。

2学期の主な行事

- 9/17(土) 鳥尻地区中学校陸上競技大会
- 10/25(火) 校内合唱コンクール(黄金ホール)
- 11/2(水)~4(金) 3年 修学旅行(九州)
- 11/4(金) 1, 2年 社会見学
- 12/11(日) 総合文化発表会

-生徒会校則検討委員会-

より良い学校生活を送るには? ～校則についてみんなで考える～



《第3回検討委員会 グループ発表》

今年度生徒会では、より良い学校生活を目指して、校則について考える校則検討委員会を立ち上げ、7月から2月まで全

10回の検討委員会を予定しています。8月の委員会には本校の卒業生である仲地宗哲弁護士をお招きして、法律の視点から見た校則について学習会を行いました。学校では生徒が健全な学校生活(集団生活)を送り、将来社会の担い手として、より良く成長していくための行動の指針として、いわゆる校則を定めています。校則は、学校を取り巻く社会の状況に合わせて見直しを行っています。例えば南風原中では昨年度から制服選択制の導入や、今年度は校外での防犯を目的に、制服やジャージ等のネーム刺繍の廃止など実施してきました。一方で集団生活を行う上で、安全面などから行動に制限をかけるルールを設ける事もあります。また身だしなみを整えることは、学校でも将来社会人になっても求められるマナーなので、制服や身だしなみについて服装規定を定めています。これまでは、先生方が校則について毎年見直しを行ってききましたが、今回初めて生徒も参加して校則について検討する機会を設けました。生徒も一緒に校則について考えて、校則が自分の成長のためにあるという実感と意識を持つ機会になって欲しいです。

「教育実習」先輩よろしくお願ひします

9月1日から本校の卒業生7名が、教育実習生として頑張っています。目標に向かって頑張っている先輩方の姿は、生徒の皆さんにとっても大きな刺激になっていると思います。9/22金



まで3週間よろしくお願ひします。

- ①堀川駿斗(数学)1-1
- ②恩納 楓(理科)2-9
- ③親泊侑生(英語)3-3
- ④新垣開世(英語)1-6
- ⑤知念千夏(英語)2-2
- ⑥新垣佐和(保体)2-4
- ⑥知念琉星(保体)3-5

—夏休みの活躍—

南中、九州の舞台でも躍動!

～九州中学校体育大会・各種大会～

男子柔道部、九州大会「準優勝!」



夏休み期間、沢山の生徒が沖縄県の代表として九州大会や全国大会に出

《女子バレー 九州大会 佐賀県》

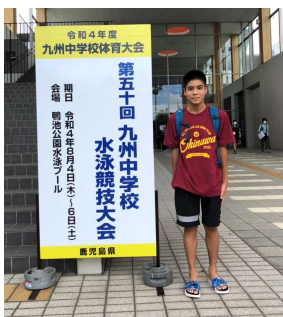
場しました。



特に男子柔道部は昨年九州大会3位から、さらに順位を上げて、沖縄県で初となる九州大会準優勝に輝きました。どの部活動

《男子バド 九州大会 沖縄県》

でも目標に向かってコツコツと努力を重ね、自分を高めようとする姿勢は、みんなの大きな励みになります。また九州や全国の仲間達と全力で戦い、交流した経験は将来の大きな力になると思います。この貴重な体験をこれからの学校生活や今後



《水泳 九州大会 鹿児島県》

います。

九州大会出場 【団体】男子柔道、女子柔道、女子バレー、男子バドミントン

【個人】テニス 仲宗根琴音、剣道 仲間亮輔、バドミントン 儀間咲也菜、佐久本嘉月、伊佐 聡真、赤嶺佑力翔、水泳 久手堅由乙、全日本中学女子野球全国大会(京都) 日置琉夏、大城心美

3年ぶりの開催

地区陸上に向けて奮闘中!

～島尻地区中学校陸上競技大会～



地区陸上競技大会が9月17日(土)に3年ぶりに開催されます。本校では、8月1日から週3回の練習ペースで練習に取り組んできました。3年生は受験勉強との両立、1、2年生は自分の部活動との調整など、大変な面もあったと思いますが、目標に向かって努力をし、挑戦することは必ず取り組んだ人一人一人の力になります。陸上競技を通して、心と体も大きく成長する事を期待します。

選手以外の皆さんも、地区陸上に向けて一生懸命取り組んでいる仲間を激励し、みんなで応援して力になってください。



第26回南風原うちなーぐち大会

8月14日(日)黄金ホールで、南風原うちなーぐち大会が開催され、小学1年生から70代の方まで10名がエントリーして、うちなーぐちでの童話や意見発表が行われました。うちなーぐちは未来へ残したい大切な言語です。その伝承に向けての取り組みはとても大切だと思います。審査の結果、本校の2年生上原歌乃さんが見事「最優秀賞」を受賞し、町代表として県大会への出場が決定しました。昨年度、町代表になった1年生の新垣七教さんは特別賞を受賞しました。

